

まちのできごと

みなさんからの情報をお待ちしています。
役場企画課までご連絡ください。☎22-0511



素人劇団「だいこん座」 10周年記念公演

11月26日(土) 錦江町文化センターにおいて、だいこん座10周年記念公演が行われました。だいこん座は平成7年、大根占中学校文化祭で保護者が中心となって演劇をしたことが契機となり、翌年正式名称を“素人劇団「だいこん座」”と称するようになりました。

今回演じた「あかつきの空」は四人姉妹の末っ子明日(あすか)が主人公。家業(畜産)を継ぐために、農業大学に行って頑張る明日。大事に育てた母牛(さくら)が出産を控えて、体調が悪くなったところ、インターンで畜産体験をしたことのある東京の大学生が応援に駆けつけて、昼夜を問わずさくらの看病をした結果、無事子牛を出産するというストーリー。

今回の劇は、花瀬で畜産を営んでいる貫見未来さんがモデルとなっており、当日はモデル本人と、今年の夏インターン生として錦江町に滞在した金子友美さん(国際基督教大学三年)、武田靖子さん(東京国際大学二年)も応援に駆けつけました。

さくらが出産するシーンでは、会場から「ガンバレ!」というかけ声が飛び、出産した瞬間には大きな拍手が起きました。

また、10周年を記念して、今までのオリジナル曲をCDに収録し、当日の来客に無料配布し、好評を博していました。

魚食普及講習会

11月28日、30日に漁民研修センターにおいて町内の小学校6年生(一部学校は5年生も対象)を対象とした魚食普及講習会が実施されました。

参加者は、漁協婦人部から説明を受けたあと、魚やえびなどを使った料理や、カンパチをさばいて刺身作りを体験しました。

料理が終わった後は試食を行い、自分たちで作った料理をおいしそうに食べていました。

参加した児童は「魚は好きだけどあまり調理をしたことがなかった。少し心配していたが、実際にしてみるとその心配なんてなくなってしまいうらいに楽しく体験することができ、あっという間に時間が過ぎました。自分の知りたかったことも多く学ぶ事ができたので、これからは魚の料理にも挑戦して、もっともっと魚を食べたいと思います。」と感想を話していました。

